

(別表2) 数値目標一覧

区分	項目	目標		目標値	
				流行初期	流行初期以降
(1) 医療提供体制	①病床	協定締結医療機関（入院）における確保可能病床数		229 床	534 床
	②発熱外来	協定締結医療機関（発熱外来）の機関数		597 機関	770 機関
	③自宅療養者への医療の提供	自宅・宿泊療養施設・高齢者施設における療養者等に医療を提供する機関数		—	983 機関
		機関種別	病院、診療所	—	510 機関
			訪問看護事業所	—	51 機関
			薬局	—	422 機関
	④後方支援	後方支援を行う医療機関数		—	79 機関
⑤医療人材の確保人数（派遣可能数）	派遣可能な人数		—	102 人	
	医師		—	2 人	
	看護師		—	100 人	
	その他		—	0 人	
(2) 物資の確保	⑥個人防護具(PPE)の備蓄を十分に行う医療機関の数	施設の使用量2カ月分以上にあたるPPEの備蓄を行う医療機関数		協定締結医療機関数（病院、診療所、訪問看護事業所）の8割以上	
(3) 検査体制	⑦検査能力、検査機器確保数	検査の実施能力		508 件/日	8,100 件/日
		衛生環境研究所		216 件/日	304 件/日
		医療機関、民間検査会社等		292 件/日	7,796 件/日
		衛生環境研究所の検査機器の数		5 台	5 台
(4) 宿泊療養体制	⑧宿泊施設確保居室数	確保居室数		62 室	263 室
(5) 人材の養成・資質の向上	⑨研修・訓練	協定締結医療機関、保健所職員及び県庁職員等を実施した研修・訓練等の回数		年1回以上	
(6) 保健所の体制整備	⑩人員確保数、即応可能なIHEAT要員の確保数IHEAT研修受講者数	流行開始から1ヶ月間において想定される業務量に対応する人員確保数		750 人	—
		保健所設置市	松山市保健所	200 人	—
			四国中央保健所	54 人	—
		県型保健所	西条保健所	180 人	—
			今治保健所	84 人	—
			中予保健所	51 人	—
			八幡浜保健所	93 人	—
			宇和島保健所	88 人	—
即応可能なIHEAT要員の確保数（IHEAT研修受講者数）		4 人			

※流行初期：発生の公表後3ヶ月（「医療提供体制」については1週間。「検査体制」、「宿泊療養体制」については1ヶ月。）

※流行初期以降：発生の公表後6ヶ月程度